

# 畑作物産地形成促進事業（麦）の取組メニュー及び実績確認方法

※ ①～⑬から畑作物本化作促進メニュー（⑧土層改良、⑨畦畔除去、⑩均平作業（傾斜均平）、⑪排水対策）の中から必ず1つ含めて3つ以上の取組を実施することが交付の要件となります。

※ 麦においては、3つ以上の取組メニューとは別に「赤カビ病の防除」を必ず実施すること

※ 本事業の要望調査の開始日（令和7年12月16日）以降の令和8年産（基幹作）の取組が対象

番号	取組メニュー	取組内容・取組基準	実績確認方法	写真撮影のポイント等	
-	<b>（必須）赤カビ病の防除</b>	<b>赤カビ病防除の実施</b>	・ 資材購入伝票の写しの提出		
①	融雪促進	融雪促進剤の散布 ・ 10a当たり90～120kgの融雪促進剤を散布すること	・ 資材購入伝票の写しの提出		
②	新たに導入した品種に応じた施肥	新たに導入した品種に応じた施肥 ・ 当年産麦で新たに品種転換をすること ・ 転換した品種に応じて、都道府県等の栽培指針等に沿った施肥を行うこと	・ 実績報告書（個票）の提出		
③	難防除雑草対策	総合的防除といった薬剤以外の方法によるスズメノテッポウ、ネズミムギ、カラスムギ等の難防除雑草の防除 ・ 難防除雑草である、ナズナ、スズメノカタビラ、ノミノフスマ、スズメノテッポウ、カズノコグザ、カラスノエンドウ、ヤエムグラ、ネズミムギ、カラスムギ、タデ類、シロガ、スギナ、コスカグザ、ヨモギについて総合的防除といった薬剤以外の方法により防除すること（薬剤を組み合わせても可とするが、薬剤のみによる防除は対象外）	・ 作業日誌により確認 ・ <u>総合的防除（機械除草、中耕培土、狭畦栽培等）の取組の作業写真</u>	<input type="checkbox"/> 使用機械の写真 または <input type="checkbox"/> 作業中の写真	写真必要
④	生育予測システムを活用した開花期・収穫期予測	生育予測システムの活用 ・ 生育予測システムを使用し、開花期・収穫期予測を行うこと	・ 実績報告書（個票）の提出		
⑤	効率的・効果的な施肥	ピンポイント施肥、追肥重点施肥（開花期以降の追肥）の実施 ・ ピンポイント施肥※1、追肥重点施肥※2のいずれかに取り組むこと ※1：一斉追肥と比較し施肥量を削減すること ※2：基肥施用量を減らし、開花期（茎立期）の追肥を増やすことで肥効の向上に取り組むこと	・ 実績報告書（個票）の提出 ・ 資材購入伝票の写しの提出		
⑥	新たに実施する農業機械の共同利用	地域における農業機械の共同利用やシェアリングサービスの新規の活用 ・ 当年度新たに農業経営体間で農業機械の共同利用を行うこと又は当年度新たに農業機械のシェアリングサービスを活用すること	・ 実績報告書（個票）の提出 ・ 作業中の写真の提出		
⑦	新たに実施するスマート農業機器の活用	ドローンや収量コンバイン等の新規の活用 ・ 当年度新たにロボット、AI、IoTなどの先端技術を活用したスマート農業機器・システムを使用すること	・ 実績報告書（個票）の提出 ・ 作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 使用機械の写真 または <input type="checkbox"/> 作業中の写真	写真必要
⑧	土層改良	耕土の確保や土層の機能改善のための客土又は除礫の実施 ・ 除礫については農業機械を使用すること（人力除去は対象外）	・ 実績報告書（個票）の提出 ・ 作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 作業中の写真	
⑨	畦畔除去	効率的な営農のための畦畔除去 ・ 交付対象水田に該当する範囲において、一時的に畦畔を除去すること	・ 実績報告書（個票）の提出 ・ 作業の写真の提出	<input type="checkbox"/> 作業前及び作業後の写真	
⑩	均平作業（傾斜均平）	レーザーレベラーやGPSレベラーを用いた均平作業	・ 実績報告書（個票）の提出 ・ 作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> 使用機械の写真 または <input type="checkbox"/> 作業中の写真	写真必要
⑪	排水対策	心土破碎、弾丸暗渠、有材補助暗渠、無材穿孔暗渠、深耕、額縁明渠 ・ 上記の排水対策のうち、土壌条件に合った対策に取り組むこと	・ 実績報告書（個票）の提出 ・ 作業中の写真の提出	代表的なほ場における <input type="checkbox"/> ほ場の写真（深耕） または <input type="checkbox"/> 作業中の写真（弾丸暗渠など）	
⑫	ほ場由来の温室効果ガスの削減	ほ場由来の一酸化二窒素削減に向けた取組の実施 ・ 局所施肥、分施、緩効性肥料の施用、のいずれかに取り組むこと	（局所施肥の場合） ・ 作業中の写真 （分施・緩効性肥料の場合） ・ 作業日誌により確認	（局所施肥の場合） <input type="checkbox"/> 作業中の写真	
⑬	ほ場への炭素貯留	ほ場への炭素貯留に向けた取組を実施 ・ バイオ炭の施用、不耕起又は省耕起栽培、のいずれかに取り組むこと	・ 作業中の写真の提出	<input type="checkbox"/> バイオ炭の施用、不耕起または省耕起栽培が分かる写真	